

選抜の基本方針

- (1) 学力検査と調査書の記録をバランスよく見る。
- (2) 面接を実施し、受検生が本校について理解し、しっかりとした将来像を持っているか、学習意欲があるかを評価する。
- (3) 調査書の「特別活動等の記録」、特に生徒会活動・資格取得・部活動に積極的に取り組んだ者を評価する。

選抜資料

○学力検査の扱い				……………	[5 0 0 点]
○調査書の扱い	学習の記録の得点	1年 2年 3年 (2 : 2 : 3)	……………	(3 1 5 点)	} …… [4 5 0 点]
	特別活動等の記録の得点		……………	(1 0 0 点)	
	その他の項目の得点		……………	(3 5 点)	
○その他の資料	面接			……………	[5 0 点]

一般募集

- 第1次選抜（75%を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

①学力検査	②調査書	③面接	④合計
500点	450点	50点	1000点

- 第2次選抜（25%を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

⑤学力検査	⑥調査書	⑦面接	⑧合計
500点	300点	50点	850点

調査書の扱いの詳細

【特別活動等の記録の得点（100点）】

- 学級会活動・生徒会活動

※例えば、以下の区分により得点を加算する。

区分A……生徒会長、生徒会副会長、その他生徒会役員など

区分B……学級委員、各種委員会委員長、委員会副委員長など

区分C……委員会や係を3年間行った者、校内諸行事で優れた成績を上げた者など

- 部活動

※例えば、以下の区分により得点を加算する。

運動部……郡市大会又はこれに準ずる大会で入賞以上、県・地区選抜選手など

文化部……県大会入賞以上、県展「推薦」以上など

【その他の項目の得点（35点）】

- 総合的な学習の時間の記録

※特に顕著な活動がある場合に得点を与える。

- 資格取得

※例えば、次の資格を取得した場合に得点を与える。珠算検定、英語検定、漢字検定など

第2志望

なし

その他

なし